

2023年3月3日号掲載



## 各地の話題

柴田町

### 研修で新たなつながり築く

県は2月13日に県仙台合同庁舎で女性農業者を対象に女性農業者活躍支援研修会を開催した。午前は仙台地区の女性がみそづくりを体験。午後は県内全域から参加できるオンライン研修が行われた。

県では、女性農業者の資質向上に合わせ、孤立しがちな女性農業者同士の交流を深めることに力を入れている。



講師の佐々木さん（左）に質問する参加者

午前のみそづくり体験では、(農) 仙台東部農産物加工センター理事の佐々木こづ恵さんが講師となり、実演を交えながら参加者にみそ加工の手順を解説した。佐々木さんは「大豆とこうじ、塩をよく混ぜ合わせないと仕上がりの味にむらが出る。丁寧に行ってほしい」と伝え、参加者は息を弾ませながら作業した。

午後の講演では、(一社) シェアリングエコノミー協会の石山アンジュ代表理事らが全国稲づくり体験や民宿の運営サービスなどの事例を交えながら、「シェア（共有）」の概念について解説し、シェアリングエコノミーを通じた新しいライフスタイルを提案した。

終了後の質疑では「シェアについて興味が出たが、事例のように大勢でイベントを行うのが苦手ですらうか」という質問に、講師は「困ったことの共有から始めても良い。そこから問題を解決するつながりが生まれる」と回答した。



シェアの事例について話し合う参加者

【記事提供：柴田町農業委員会】